

改善箇所説明図



写真は左ハンドル仕様車



補助オイルクーラ



対策後

不具合発生箇所

電気配線

注: は、点検する部位を示す。

フロントアクスルの電気配線において、配索設計が不適切なため補助オイルクーラまたは補助ラジエータと干渉しているものがある。そのため、被覆が摩耗して配線が露出することで短絡が発生し、警告灯の点灯と共に ABS や ESP(横滑り防止装置)の制御が停止することで制動距離が増加し、最悪の場合、事故に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、配線の点検を行い、保護スリーブを装着する。配線に損傷がある場合は、新品に交換する。

識別：車台番号の付近に黄色の識別ペイントを塗布する